

講座の目的

小学校図画工作・中学校・高等学校美術の鑑賞の指導について、講義、演習を通して美術教育における鑑賞の意義などを理解しながら、鑑賞の指導の在り方や教材研究の仕方を学び、その識見と指導力を高める。

対象と定員

各会場20名
(小・中・高20名・特支)

期 日

平成30年10月13日(土)

研 修 内 容

- 鑑賞教育の意義と課題
- 鑑賞教材を活用した指導について
- さまざまな鑑賞指導について

担当者からのメッセージ

郡山市立美術館を会場に作品を鑑賞し、美術館やコレクションの魅力に触れ、楽しみながら学びます。

子どもたちが自分の価値意識をもって批評し合う鑑賞の学習の在り方について、鑑賞用補助教材を活用した演習などを通して学びます。



「対話による鑑賞」の演習



郡山市立美術館